

別添 2

目 次

I. 総括研究報告

レセプトデータ等を用いた、長寿化を踏まえた医療費の構造の変化に影響を及ぼす要因分析等のための研究(政策変更を「自然実験」とする弾力性の推計に係る実証研究) 1

研究代表者 野口晴子 早稲田大学 政治経済学術院

(資料 1) 第 1 回班会議 (2023 年 10 月 4 日)配布資料

(資料 2) 第 2 回班会議 (2024 年 3 月 27 日)配布資料

(資料 3) 野口晴子. (2024.02) 『時事評論 後期高齢者に対する窓口負担引き上げの影響』. 週刊社会保障, 3256, 28-29.

II. 分担研究報告

1. レセプトデータ等を用いた、長寿化を踏まえた医療費の構造の変化に影響を及ぼす要因分析等のための研究に係る先行研究レビュー 42

研究分担者 及川 雅斗 早稲田大学 高等研究所

研究分担者 富 蓉 早稲田大学 商学学術院

研究分担者 川村 顕 早稲田大学 人間科学学術院

研究分担者 山縣 然太郎 山梨大学・大学院総合研究部医学域・基礎医学系(社会医学)

研究分担者 朝日 透 早稲田大学 理工学術院

研究分担者 山名 早人 早稲田大学 理工学術院

研究分担者 牛 冰 大阪公立大学・経済学研究科

研究代表者 遠山 祐太 早稲田大学 政治経済学術院

研究代表者 野口 晴子 早稲田大学 政治経済学術院

2. 窓口負担割合の変更が後期高齢者の受診・受療行動に与えた影響の評価－2022 年 10 月の制度変更によるエビデンスー 55

研究分担者 及川 雅斗 早稲田大学 高等研究所

研究分担者 富 蓉 早稲田大学 商学学術院

研究分担者 川村 顕 早稲田大学 人間科学学術院

研究代表者 野口 晴子 早稲田大学 政治経済学術院

3. COVID-19 パンデミック収束期における後期高齢者による受診・受療行動パターン－「後期高齢者の所得に応じた受療行動等実態調査」を用いた実証的検証－ 71

研究分担者 富 蓉 早稲田大学 商学学術院

研究分担者 及川 雅斗 早稲田大学 高等研究所
研究分担者 川村 颯 早稲田大学 人間科学学術院
研究代表者 野口 晴子 早稲田大学 政治経済学術院

4. 日本及び諸外国の介護分野における実証研究の文献レビュー—コロナ禍が介護サービスの供給にもたらす影響に着目して—93

研究分担者 牛 冰 大阪公立大学・経済学研究科
研究協力者 王 子言 大阪公立大学・経済学研究科

研究成果の刊行に関する一覧表 102